

平成30年度 国際科講演会

和食はどこから来たのか？ —伝来して定着した農産物と調理—

ユネスコの無形文化遺産として登録されている「和食」。日本の誇れる文化である和食ですが、その食材の中でも野菜や果物は、日本固有のものはほとんどなく海外から入ってきて根付いたものが多いのです。調理法も、古代から海外の影響を受けていることをご存知でしょうか。

この度の国際科講演会では、食の観点から、海外とのつながりを考えます。

日時：平成30年 **10月27日(土)** 13:30～15:00

会場：青森県立保健大学 A棟1階 A111教室



小川聖子先生

神奈川県出身／料理研究家・食文化研究家
聖徳大学准教授／女子栄養大学・人間総合科学大学非常勤講師
博士（学術）／食文化論専門

現在日本に残っている伝統食材と、その調理法、地域文化について、研究を続けている。また、科学的理論に基づいた料理を、一般家庭に広めるべく、調理関係の仕事に携わってきた。著作『女子栄養大学の50からのいたわりレシピ』『食と健康の科学』（共著）など多数。

裏面の申込書をご利用の上、FAXまたはE-mailでお申し込みください。

FAX:017-765-2021 E-mail : gaikoku@uuhw.ac.jp

送付先
FAX:017-765-2021

* 送付状は不要です。

E-mail: gaikoku@auhw.ac.jp

10月19日(金) 申込締切

平成30年度 国際科講演会 申込書

申込年月日 平成30年 月 日

(申込先)

青森県立保健大学 地域連携・国際センター長 殿

参加者氏名: _____

所属: _____

連絡先(自宅・職場・携帯): _____

(連絡先に○をつけてください)

複数名でお申込の場合、下記の欄をご利用ください。

お名前

お名前

お名前

* 申込書にご記入いただいた個人情報は、本学にて厳重に管理し、第三者には提供いたしません。
* メールでのお申込の際は、件名に「国際科講演会参加」とご記載の上、ご氏名とご連絡先をお知らせください。

お問合せ先 地域連携推進課 017-765-4085(担当: 岡嶋)